

# つなぎかたガイド

接続・設定するときにお読みください



NWA-A07949-002-00  
2020年2月

## Aterm WG1800HP4

PA-WG1800HP4



接続ガイド

本書は、読んだあと大切に保管してください。

技術基準適合認証証

【ユーザーズマニュアル】はサポートデスクに掲載の「ユーザーズマニュアル」を参照してください。（※下記「本商品の取扱説明書について」）

★本書では、無線 LAN アクセスポイントを親機、無線 LAN 端末を子機と呼びます。

### 必ず「メンテナンスバージョンアップ機能に関する許諾について」をご確認いただき、本商品をご利用ください。

（※裏面「メンテナンスバージョンアップ機能に関する許諾について」）

メンテナンスバージョンアップ機能は、本商品のソフトウェアに重要な更新があった場合に、インターネットを介して自動でバージョンアップする機能です。本機能が有効の場合、本機能が動作するために必要な情報を NECプラットフォームズ株式会社が発行するサーバへ通知します。本機能に関して許諾いただけない場合は、機能を無効にすることができます。

このたびはAterm WG1800HP4をご利用いただき、まことにありがとうございます。  
Aterm WG1800HP4（以下、本機）は、IEEE802.11ac、IEEE802.11n、IEEE802.11a、IEEE802.11g、IEEE802.11bの無線LAN規格に準拠した、IPv6対応のWi-Fi（無線LAN）ホームルータです。

## 箱の中身を確認する

不足しているものがありましたら、お買い上げの販売店にご連絡ください。

☐ WG1800HP4

☐ スタンド

☐ AC アダプタ

☐ LAN ケーブル  
(カテゴリ 5e6 ストロー)

☐ つなぎかたガイド（本書）

☐ 保証書（本書に含む）

☐ らくらく QR スタート用 QR コード（シール）  
表裏ごとに異なりますので、大切に保管してください。

## 本商品の取扱説明書について

本商品の取扱説明書は下記のように構成されています。（2020年2月現在）

- **つなぎかたガイド（本書）**  
基本的な接続（ターン）を例にして、インターネットが使えるようになるまでの接続・設定手順を説明しています。また、ご使用前に確認していただきたい注意事項、トラブルシューティングも記載しています。
- **ユーザーズマニュアル（Web サイトに掲載）**  
本商品のさまざまな機能を利用してできることを、わかりやすい操作・設定手順で説明しています。また、本商品の基本事項についても記載しています。  
→ 右記 QR コードまたは下記から参照してください。  
サポートデスク（<https://www.aterm.jp/support/>）－「機種名で探す」－「WG1800HP4」－「マニュアル」－「ユーザーズマニュアル」

## 各部の名称

### WG1800HP4

POWER ランプ（電源）  
ACTIVE ランプ  
(通信状態表示)  
2.4GHz ランプ  
(2.4GHz 帯 Wi-Fi 通信状態表示)  
5GHz ランプ  
(5GHz 帯 Wi-Fi 通信状態表示)  
TV ランプ  
(TV モード通信状態表示)  
CONVERTER ランプ  
(親機・子機双方表示)

らくらくスタートボタン（※）  
らくらく無線スタートおよび  
WPS 設定時に使用。

LAN ポート

WAN ポート

LAN ランプ  
(LAN ポート状態表示)

WAN ランプ  
(WAN ポート状態表示)

AC アダプタ接続コネクタ

RT/BR/CMV モード  
切替スイッチ  
ブリッジモードおよび  
中継機/子機に切り  
替えるときに使用。（工場  
出荷状態は RT 側。）

LAN ランプ  
(LAN ポート状態表示)

WAN ランプ  
(WAN ポート状態表示)

RESET スイッチ  
初期化するとき使用。

（※）らくらくスタートボタンを細い棒状のものでは、押さないでください。また、強く押すと故障（破損）の原因となります。

## 設置・接続をはじめる前に

### 事前に準備してください

- 接続事業者／プロバイダとの契約を済ませ、インターネット回線が開設していることを確認してください。
- 接続事業者／プロバイダから提供された、インターネット接続設定用 ID（ユーザ名・ユーザ ID・認証 ID など）とパスワードが記載された書類を、お手元に準備してください。  
※接続事業者／プロバイダなどのサービスによっては、不要の場合もあります。
- 本商品をより安全にお使いいただくため、本商品の暗号化キーと管理者パスワードを決めて、控えておいてください。（STEP4 で設定します。）

#### 「暗号化キー」

暗号化キーとは、Wi-Fi 接続するためのパスワードです。セキュリティ キー、パスフレーズ、ネットワークキーとも呼ばれます。工場出荷状態では本商品本体のラベルに記載された値となりますが、本商品をより安全にお使いいただくため、STEP4 にて、2.4GHz 帯、5GHz 帯それぞれに任意の文字列を設定します。あらかじめ決めて、下記の「暗号化キー控え欄」に控えておきましょう。  
※英大文字小文字、数字、記号を組み合わせた 13 桁以上の文字列をお勧めします。  
※名前や生年月日、同一数字など、他人に推測されやすい文字列の使用は避けてください。また、複数の機器やサービス間で使い回しはしないでください。  
※使用できる文字は、8～63 桁の半角英数字記号（0～9、a～z、A～Z、記号【ユーザーズマニュアル】）、または半角 64 桁の 16 進数（0～9、a～f、A～F）です。  
※Wi-Fi 設定引越し機能で、既存の親機の Wi-Fi 設定内容を引き継いだ場合は、STEP4 での暗号化キーの変更は不要です。

| 暗号化キー控え欄        |
|-----------------|
| 2.4GHz 帯： _____ |
| 5GHz 帯： _____   |

#### 「管理者パスワード」

管理者パスワードとは、本商品の設定画面を開く際のパスワードです。工場出荷状態では本商品本体のラベルに記載された数字 6 桁のパスワード（Web PW）となりますが、本商品をより安全にお使いいただくため、STEP4 に任意の文字列を設定します。あらかじめ決めて、下記の「管理者パスワード控え欄」に控えておきましょう。  
※英大文字小文字、数字、記号を組み合わせた 10 桁以上の文字列をお勧めします。  
※名前や生年月日、同一数字など、他人に推測されやすい文字列の使用は避けてください。また、複数の機器やサービス間で使い回しはしないでください。  
※使用できる文字は、0～9、a～z、-（ハイフン）、\_（アンダースコア）で、最大半角 64 桁まで有効です。

| 管理者パスワード控え欄 |
|-------------|
| _____       |

### 既存の親機と入れ替える場合は

- 既存の親機が WPS に対応している場合  
Wi-Fi 設定引越し機能で、これまで使用していた Wi-Fi 設定内容（ネットワーク名（SSID）および暗号化キー）を本商品に引き継ぐことができます。（子機の Wi-Fi 接続設定は変更せずに使用できます。）Wi-Fi 設定引越し機能の設定方法や詳細については、「ユーザーズマニュアル」を参照してください。Wi-Fi 設定引越しが完了したら、STEP1 → STEP3 → STEP4 の順に進みます。  
※既存の親機の仕様によっては、引き継ぎがうまく動作しない場合があります。（ユーザーズマニュアル）

- 既存の親機が WPS に対応していない場合  
既存の親機を取り外したあと、STEP1 → STEP2 → STEP3 → STEP4 の順に進みます。

### ブリッジモードで使用する場合は

裏面の「ブリッジモードで使用する場合は」を参照してください。

### 中継機／子機として使用する場合は

裏面の「中継機／子機として使用する場合は」を参照してください。

## STEP 1 WG1800HP4を設置して電源を入れよう

★本書では、無線 LAN アクセスポイントを親機、無線 LAN 端末を子機と呼びます。  
※前後左右 5cm、上 5cm 以内に他の機器や壁がない場所に設置してください。壁掛けの場合は、壁掛けを除きます。

- ### 1 スタンドを取り付ける

#### ■設置さす場合

本体底面に差し込みます。

#### ■横置き／壁掛けの場合

本体上部に差し込みます。

#### スタンドの取り外し

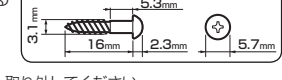
図のように、スタンド裏面のロック解除ボタン（2 箇所）を押しながら、取り外してください。
- #### 1 スタンドの左右のツメを、本体（底面または上部）の左右の穴に差し込む

#### 2 左右のツメを、カチッとなるまで差し込む

#### 1 壁掛けする場合の取り付けかた

- 1 本体上部にスタンドを取り付ける
- 2 本体を取り付ける位置を決め、本体上部にあるスタンドの取り付け穴がくる位置に、壁掛け用のネジを取り付ける
- 3 本体上部にあるスタンドの取り付け穴を、ネジに引っ掛ける
- 4 本体下部にある取り付け穴から、ネジを差し込み固定する
- ※ 取り外すときは、本体下部のネジを外して、本体の側面を持って上へスライドさせてから、取り外してください。

ネジ（2本）はおおきくお選びください。  
推奨：丸頭 木ネジ M3×16



- ### 2 パソコンの電源を切る

すでにインターネット接続している環境の場合は、ブロードバンドモデムなどに接続しているパソコンの電源を切って、パソコンから LAN ケーブルを外します。
- ### 3 ブロードバンドモデムなどの電源を切る

ブロードバンドモデムの例  
CATV モデム、ONU、ひかり電話対応ルータなど
- ### 4 本商品の WAN ポートとブロードバンドモデムなどを LAN ケーブルで接続する
- ### 5 ブロードバンドモデムなどの電源を入れる
- ### 6 本商品の電源を入れ、約 60 秒待つ

AC アダプタを本商品と電源コンセントに接続すると、本商品の電源が入ります。いったん側面（表）のすべてのランプが緑点灯します。正常動作するまで約 60 秒お待ちください。

#### 警告

- AC アダプタは、必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品に添付の AC アダプタは、他の製品に使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- AC アダプタをコンセントに差し込んだ状態で、AC アダプタに強い衝撃や無理な力を与えないで、ねじったりしないで、つまっすぐ抜き差ししてください。火災、感電、故障の原因となります。

- ### 7 本商品の POWER ランプが緑点灯、ACTIVE ランプが消灯または緑点灯、2.4GHz、5GHz、WAN ランプが緑点灯または緑点滅になることを確認する

● ACTIVE ランプが速い緑点滅をしている場合は  
→ 動作モードの自動判定中です。しばらくお待ちください。  
● ACTIVE ランプが緑点滅している場合は  
→ 動作モードの自動判定により再起動を行います。しばらくお待ちください。  
● 5GHz ランプ、TV ランプが緑点滅している場合は  
→ 電波干渉を避けるためにチャンネルをサーチしています。さらに約 60 秒お待ちください。

POWER 緑点灯

ACTIVE 消灯または緑点灯

2.4GHz、5GHz 緑点灯または緑点滅

WAN 緑点灯または緑点滅

続いて、工場出荷状態の本商品に、ご利用の子機から Wi-Fi 接続します。STEP2 へお進みください。  
※ Wi-Fi 設定引越し機能で、既存の親機の Wi-Fi 設定内容を引き継いだ場合は、STEP3 → STEP4 の順に進みます。  
※ 本商品に有線接続する場合は、本商品と端末（パソコンなど）の電源を切った状態で本商品の LAN ポートに端末を接続したあと、両方の電源を入れて約 60 秒待ち、STEP3 → STEP4 の順に進みます。

## STEP 4 セキュリティを強化しよう

★本書では、無線 LAN アクセスポイントを親機、無線 LAN 端末を子機と呼びます。

本商品をより安全にお使いいただくために、暗号化キーと管理者パスワードは、初期値（工場出荷状態の値）から変更してください。  
複雑で長い文字列にして、安全性を高めることをお勧めします。  
※ Wi-Fi 設定引越し機能で、既存の親機の Wi-Fi 設定内容を引き継いだ場合は、下記の手順 ①、②のみ実施してください。

- ### 1 クイック設定 Web を起動する（※裏面「クイック設定 Web の起動方法」）

### 2 暗号化キーを変更する

2.4GHz 帯、5GHz 帯それぞれに任意の文字列を設定します。  
[Wi-Fi（無線 LAN）設定]－[Wi-Fi 詳細設定（2.4GHz）]画面で、「対象ネットワークを選択」にてプライマリ SSID を選択し、「[暗号化]」を開いて「[暗号化キー]」欄に左記「[設置・接続をはじめる前]」で控えておいた 2.4GHz 帯の暗号化キー（任意の文字列）を入力して、[設定]－[後で再起動する]をクリックしてください。  
ホーム画面に戻り、同様に 5GHz 帯の暗号化キーも設定してください。

### 3 管理者パスワードを変更する

ホーム画面に戻り、「[詳細な項目を表示]」－「メンテナンス」－「管理者パスワードの変更」画面で、現在のパスワード欄に手順 ②でログインした初期値の管理者パスワード（Web PW）を入力し、「新しいパスワード」「新しいパスワード再入力」欄に左記「[設置・接続をはじめる前]」で控えておいた管理者パスワード（任意の文字列）を入力して、[設定]－[OK] をクリックしてください。  
本商品の再起動が完了したら [OK] をクリックしてください。

### 4 STEP2 で Wi-Fi 接続した子機を手動で Wi-Fi 接続し直す

暗号化キーを変更することで、子機からの Wi-Fi 接続は切断されます。  
右記「暗号化キーを変更した本商品に Wi-Fi 接続する」を参照して、Wi-Fi 接続を直してください。  
※ 暗号化キーは、変更した値を入力してください。

## STEP 2 工場出荷状態の本商品にWi-Fi接続しよう

工場出荷状態の本商品に、ご利用の子機から Wi-Fi 接続します。本商品のネットワーク名（SSID）および暗号化キーをご利用の子機に設定してください。  
詳細な Wi-Fi 接続方法は、子機の取扱説明書を参照してください。

- ### ※ チャンネルが W56 に対応していない子機をご利用の場合は、本商品の「オートチャンネルセレクト機能」を「使用しない」に変更して、「使用チャネル」を [W52] または [W53] に設定してください。設定は、クイック設定 Web（※裏面「クイック設定 Web の起動方法」）の [Wi-Fi（無線 LAN）設定]－[Wi-Fi 詳細設定（5GHz）] 画面で行ってください。

### ※ 2 台目以降の子機は、下記「暗号化キーを変更した本商品に Wi-Fi 接続する」を参照してください。

以下は Wi-Fi 接続方法の主な例です。

### スマートフォン／タブレット端末の場合

#### らくらく QR スタートで Wi-Fi 接続する

Aterm らくらく QR スタートは、インターネット接続機能（LTE 通信や 3G 通信など）、カメラ機能に対応している端末で、無料でご利用いただけるアプリです。ただし、パケット通信料やお客さま負担となります。利用可能な端末の情報は、下記の Web サイトでご確認ください。  
(2020年2月現在)

<https://qr.aterm.jp/>

#### 1 [Aterm らくらく QR スタート] のアプリを検索し、インストールする

#### 2 ホーム画面などから [Aterm らくらく QR スタート] のアイコンをタップする

※ 起動後、しばらくすると、カメラビューが表示されます。

#### 3 カメラビューで、添付の [らくらく QR スタート用 QR コード] を読み取る

※ カメラビュー内の読み取り範囲内に QR コードを表示させてください。自動的に QR コードを読み取ります。

#### 4 Wi-Fi の設定内容が表示されたら、[設定適用] をタップする

※ iOS 端末の場合は、以降画面にしたがって設定を進めてください。

以上で Wi-Fi 接続の設定は終了です。

### インターネット接続設定画面が表示された場合は、画面にしたがって設定してください

※ 管理者（パスワード）を求められた場合は、本商品本体のラベルに記載された数字 6 桁のパスワード（Web PW）を入力してください。  
※ [ユーザー ID]、[パスワード] は、お客様がご利用の接続事業者／プロバイダから提供されているインターネット接続設定用 ID（ユーザ名、ユーザ ID・認証 ID など）とパスワードを入力してください。  
設定後、インターネットに接続できたら、STEP4 へお進みください。

### 手動で Wi-Fi 接続する

※ 以下は iOS 端末を主に例に説明しています。機種・バージョンにより異なる場合があります。

#### 1 ホーム画面などから [設定] をタップする

#### 2 [Wi-Fi] をタップする

#### 3 [Wi-Fi] をオンにして、本商品のプライマリ SSID と同じ名前をタップする

※ 本商品のプライマリ SSID は、本商品本体のラベルに 2.4GHz 帯、5GHz 帯ごとに記載されています。映像視聴などの高速通信には 5GHz 帯の [aterm-XXXXXX-a] を選択するなど、ご利用環境によって選択してください。

#### 4 [パスワード] に、本商品の暗号化キーを入力し、[Join]（または「接続」）をタップする

※ 暗号化キーとは、Wi-Fi 接続するための（パスワード）です。セキュリティキー、パスフレーズ、ネットワークキーとも呼ばれます。

#### 5 ステータスバーに下記のアイコンが表示されることを確認する

iOS 端末の一例  
Android 端末の一例

以上で Wi-Fi 接続の設定は終了です。

### 暗号化キーを変更した本商品にWi-Fi接続する

暗号化キーを変更した本商品に、ご利用の子機から手動で Wi-Fi 接続します。  
本商品のネットワーク名（SSID）および STEP4 で変更した暗号化キーをご利用の子機に設定してください。（接続する子機は、18 台以下をお勧めします。）  
詳細な Wi-Fi 接続方法は、子機の取扱説明書を参照してください。  
※ チャンネルが W56 に対応していない子機をご利用の場合は、本商品の「オートチャンネルセレクト機能」を「使用しない」に変更して、「使用チャネル」を [W52] または [W53] に設定してください。設定は、クイック設定 Web（※裏面「クイック設定 Web の起動方法」）の [Wi-Fi（無線 LAN）設定]－[Wi-Fi 詳細設定（5GHz）] 画面で行ってください。

以下は Wi-Fi 接続方法の主な例です。

### スマートフォン／タブレット端末の場合

#### 1 ホーム画面などから [設定] をタップする

#### 2 [Wi-Fi] をタップする

#### 3 [Wi-Fi] をオンにして、本商品のプライマリ SSID と同じ名前をタップする

※ 本商品のプライマリ SSID は、本商品本体のラベルに 2.4GHz 帯、5GHz 帯ごとに記載されています。映像視聴などの高速通信には 5GHz 帯の [aterm-XXXXXX-a] を選択するなど、ご利用環境によって選択してください。

#### 4 [パスワード] に、STEP4 で変更した本商品の暗号化キーを入力し、[Join]（または「接続」）をタップする

#### 5 ステータスバーに下記のアイコンが表示されることを確認する

iOS 端末の一例  
Android 端末の一例

以上で Wi-Fi 接続の設定は終了です。

★本書では、無線 LAN 端末を子機と呼びます。

### 無線 LAN 内蔵パソコンの場合（Windows 10/8.1 の場合）

※ Windows 8.1 の場合は、[スタート] 画面で [デスクトップ] を選択してからはじめてください。

#### 1 パソコンの無線（ワイヤレス）機能を有効にする

設定方法は、パソコンの取扱説明書を参照してください。

#### 2 通知領域（タスクトレイ）にあるネットワークアイコンをクリックする

Windows 10 の例

#### 3 ネットワークの一覧の中から、本商品のプライマリ SSID をクリックし、[接続] をクリックする

※ 本商品のプライマリ SSID は、本商品本体のラベルに 2.4GHz 帯、5GHz 帯ごとに記載されています。映像視聴などの高速通信には 5GHz 帯の [aterm-XXXXXX-a] を選択するなど、ご利用環境によって選択してください。

#### 4 本商品の暗号化キーを入力して [次へ] をクリックする

※ 暗号化キーとは、Wi-Fi 接続するためのパスワードです。セキュリティキー、パスフレーズ、ネットワークキーとも呼ばれます。

※ Windows 8.1 の場合は、[スタート] 画面で [デスクトップ] を選択してからはじめてください。

### 無線 LAN 内蔵パソコンの場合（Windows 10/8.1 の場合）

※ Windows 8.1 の場合は、[スタート] 画面で [デスクトップ] を選択してからはじめてください。

#### 1 パソコンの無線（ワイヤレス）機能を有効にする

設定方法は、パソコンの取扱説明書を参照してください。

#### 2 通知領域（タスクトレイ）にあるネットワークアイコンをクリックする

Windows 10 の例

#### 3 ネットワークの一覧の中から、本商品のプライマリ SSID をクリックし、[接続] をクリックする

※ 本商品のプライマリ SSID は、本商品本体のラベルに 2.4GHz 帯、5GHz 帯ごとに記載されています。映像視聴などの高速通信には 5GHz 帯の [aterm-XXXXXX-a] を選択するなど、ご利用環境によって選択してください。

#### 4 本商品の暗号化キーを入力して [次へ] をクリックする

※ 暗号化キーとは、Wi-Fi 接続するためのパスワードです。セキュリティキー、パスフレーズ、ネットワークキーとも呼ばれます。

### WPS に対応した無線 LAN 内蔵パソコンの場合

WPS で設定できます。  
手順 ④ の画面でボタン押下の案内が表示されたら、本商品のらくらくスタートボタンを押す（約 6 秒）し、POWER ランプが緑点滅したら終了します。  
しばらくして Wi-Fi 接続が完了すると、POWER ランプが約 10 秒間緑点灯します。

#### 5 ステータスバーに下記のアイコンが表示されることを確認する

iOS 端末の一例  
Android 端末の一例

以上で Wi-Fi 接続の設定は終了です。

以上で Wi-Fi 接続の設定は終了です。

※ 本商品の POWER ランプが約 10 秒間赤点灯または赤点滅した場合は、設定に失敗しています。その場合は、手順 ① からやり直し、手順 ④ の画面で暗号化キーを入力してください。

※ クイック設定 Web で設定する場合は、「基本設定」画面で「自動判定」を「OFF」、[動作モード] を「PPPoE ルータ」に設定し、「[接続先設定]」画面で必要な設定をしてください。

※ 接続に失敗した場合は、下記の手順で、一度接続した際に保存されていたネットワーク設定を削除してください。

< Windows 10 の場合 >  
① 通知領域（タスクトレイ）にあるネットワークアイコンをクリックし、ネットワークの一覧で本商品のプライマリ SSID を右クリックして、「このネットワークを削除」をクリックする

上記の手順が完了したら、手順 ② に戻って接続し直してください。

④ STEP4 で変更した本商品の暗号化キーを入力して [次へ] をクリックする

※ 接続に失敗した場合は、下記の手順で、一度接続した際に保存されていたネットワーク設定を削除してください。

< Windows 10 の場合 >  
① 通知領域（タスクトレイ）にあるネットワークアイコンをクリックする

② 「ネットワークとインターネットの設定」－[Wi-Fi]－[既知のネットワークの管理] をクリックする

③ 接続するネットワーク名（SSID）をクリックし、[削除] をクリックする

※ WPS に対応した無線 LAN 内蔵パソコンの場合 WPS で設定できます。STEP2 にある「WPS に対応した無線 LAN 内蔵パソコンの場合」を参照してください。

以上で Wi-Fi 接続の設定は終了です。

## STEP 3 インターネットに接続しよう

- ### 1 Web ブラウザ（Microsoft Edge、Internet Explorer など）を起動する

### 2 インターネット上の任意のホームページ（http で始まる URL）にアクセスする

アクセスできれば、インターネットの接続は完了です。
- ### 任意のホームページにアクセスできない場合

  - らくらくネットスタート Lite のログイン画面が表示された場合は、「[ユーザー名]」と「[パスワード]」を入力して「[ログイン]」をクリックし、画面の指示にしたがってください。
  - ※ [ユーザー名] には「admin」と半角小文字で入力し、「[パスワード]」には本商品本体のラベルに記載された数字 6 桁のパスワード（Web PW）を入力してください。

### インターネットに接続できず、らくらくネットスタート Lite のログイン画面が表示されない場合は、クイック設定 Web で設定してください。（※裏面「クイック設定 Web の起動方法」）

### 接続事業者／プロバイダからインターネット接続設定用 ID（ユーザ名・ユーザ ID・認証 ID など）とパスワードが提供されている場合は、接続事業者／プロバイダ情報の設定（PPPoE）が必要です。らくらくネットスタート Lite の画面で、必要な設定をしてください。

### インターネットに接続できず、らくらくネットスタート Lite のログイン画面が表示されない場合は、クイック設定 Web で設定してください。（※裏面「クイック設定 Web の起動方法」）

### 接続事業者／プロバイダからインターネット接続設定用 ID（ユーザ名・ユーザ ID・認証 ID など）とパスワードが提供されている場合は、接続事業者／プロバイダ情報の設定（PPPoE）が必要です。らくらくネットスタート Lite の画面で、必要な設定をしてください。

### インターネットに接続できず、らくらくネットスタート Lite のログイン画面が表示されない場合は、クイック設定 Web で設定してください。（※裏面「クイック設定 Web の起動方法」）

### 接続事業者／プロバイダからインターネット接続設定用 ID（ユーザ名・ユーザ ID・認証 ID など）とパスワードが提供されている場合は、接続事業者／プロバイダ情報の設定（PPPoE）が必要です。らくらくネットスタート Lite の画面で、必要な設定をしてください。

### インターネットに接続できず、らくらくネットスタート Lite のログイン画面が表示されない場合は、クイック設定 Web で設定してください。（※裏面「クイック設定 Web の起動方法」）

### 接続事業者／プロバイダからインターネット接続設定用 ID（ユーザ名・ユーザ ID・認証 ID など）とパスワードが提供されている場合は、接続事業者／プロバイダ情報の設定（PPPoE）が必要です。らくらくネットスタート Lite の画面で、必要な設定をしてください。

続いて、STEP4 へお進みください。



安全にお使いいただくために必ずお読みください

ここでは、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。  
※表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。  
なお、さらに詳細な内容を「ユーザーズマニュアル」に記載しておりますので、そちらもあわせてお読みください。

本書中のマーク説明

警告

人が死亡する、または重傷（※1）を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

人が軽傷（※2）を負う可能性が想定される内容、および物的損害（※3）のみの発生が想定される内容を示しています。

お願い

本商品の本来の性能を発揮できなかつたり、機能停止をまねく内容を示しています。

（※1）重傷：失明、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中等度以上で後遺症が残るものおよび治療に入院や長期の通院を要するものを含む。

（※2）軽傷：治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などを示しています。

（※3）物的損害：壊損、腐敗および腐食、ペットなどにかかわる拡大損害をさしています。

図記号の説明

■ 警告・注意を促す記号

■ 行為を禁止する記号

■ 行為を指示する記号

一般注意

発火注意

感電注意

高温注意

破損注意

一般禁止

分解禁止

ぬれ禁止

水ぬれ禁止

風呂等での使用禁止

火災防止

一般指示

電源プラグをコンセントから抜く

警告

● 100V ACの家庭用電源以外では使用しないでください。また、差し込み口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品のACアダプタを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。

● 電源コードを傷ついたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したりしないでください。

● ACアダプタは、たこ足配線にしないでください。

● ACアダプタは、必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品に添付のACアダプタは、他の製品に使用しないでください。

● ACアダプタにものをせたり布を掛けたりしないでください。

警告

● 本商品に添付のACアダプタは日本国内100V AC (50/60Hz)の電源専用です。他の電源では使用しないでください。

● ACアダプタは風通しの悪い狭い場所（収納棚や本棚の後ろなど）に設置しないでください。また、ACアダプタは、電源コンセントの近くに設置し、容易に抜き差し可能な状態でご利用ください。

● ACアダプタをコンセントに差し込んだ状態で、ACアダプタに強い衝撃や無理な力を与えたり、ねじったりしないで、まっすぐ抜き差ししてください。特に、回転式の抜き差し型コンセントへ抜き差しする場合には、無理な力をかけないように注意してください。

電源

● 100V ACの家庭用電源以外では使用しないでください。また、差し込み口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品のACアダプタを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。

● 電源コードを傷ついたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したりしないでください。

● ACアダプタは、たこ足配線にしないでください。

● 本商品に添付のACアダプタは日本国内100V AC (50/60Hz)の電源専用です。他の電源では使用しないでください。

● ACアダプタは風通しの悪い狭い場所（収納棚や本棚の後ろなど）に設置しないでください。また、ACアダプタは、電源コンセントの近くに設置し、容易に抜き差し可能な状態でご利用ください。

● ACアダプタをコンセントに差し込んだ状態で、ACアダプタに強い衝撃や無理な力を与えたり、ねじったりしないで、まっすぐ抜き差ししてください。特に、回転式の抜き差し型コンセントへ抜き差しする場合には、無理な力をかけないように注意してください。

こんなときは（本体およびACアダプタ）

以下の場合には、すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いて、Atermインフォメーションセンターにご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。また、c、d、eのような使いかたはしないでください。

a. 煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のとき

b. 電源コードが傷んだ状態（芯線の露出・断線など）のとき

c. 本商品を水や海水につけたり、ぬらしたとき

d. 本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり落としたりしたとき

e. 本商品を落としたり破損したとき

禁止事項（本体および添付品）

● 本商品は家庭用の電子機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。

● 本商品を分解・改造しないでください。

● めれた手で本商品を操作したり、接続したりしないでください。

● 本商品の内部や周囲でエアダスターやダストスプレーなど、可燃性ガスを使用したスプレーを使用しないでください。

その他の注意事項（本体および添付品）

● 航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を切ってください。

● 本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。

● 本商品のそばに花びら、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属屑を置かないでください。

● 風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用はしないでください。

注意

設置場所（本体および添付品）

本商品を設置する際は、必ず添付のスタンドを使用し、本商品の周囲に十分なスペースを確保してください。

また、設置の際は、以下の点にご注意ください。

● 本商品は温度 0 ～ 40℃、湿度 10 ～ 90％の結露しない環境でご利用ください。

● 本商品を重ね置きしないでください。

● 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。

● 温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。

● 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほごりの多い場所に置かないでください。

● ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。

● 通風孔をふさがしないでください。次のような使いかたはしないでください。

＜悪い例＞

・ 収納棚や本棚、箱などの風通しの悪い狭い場所に押し込む

・ じゅうたんや布団の上に置く

・ テーブルや振動などを掛ける

● 大きな衝撃や振動などが加わる場所や垂直面以外の壁や天井などには設置しないでください。

● ペニヤ板などのやわらかい壁には設置しないでください。

電源

● 本商品の電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ずACアダプタ本体を持って抜いてください。

● 本商品の電源プラグとコンセントの間のほごりは、定期的（半日1回程度）に取り除いてください。

● お手入れの際は、安全のため必ずACアダプタをコンセントから抜いてください。

● 移動させる場合は、本商品のACアダプタをコンセントから抜き、外部の接続線を外したことを確認のうえ、行ってください。

● 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品のACアダプタをコンセントから抜いてください。

● 本商品の使用中や使用直後にACアダプタが高温になる場合があります。

禁止事項（本体および添付品）

● 本商品に乘らないでください。特に小さいお子様のいるご家庭ではご注意ください。

● 雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたり周辺機器を接続したりしないでください。

その他の注意事項（本体および添付品）

● 本商品は動作中に高温になる場合があります。本商品の移動や取り外しの際には、ご注意ください。

● 使用中は本商品が熱くなることがありますが、手で触れることができる温度であれば故障ではありません。ただし、長時間触れたま使用しないでください。低温やけどになることがあります。

● 壁掛けで使用している場合、ケーブルの接続やスイッチの操作などを行う際には、必ず本商品を手で支えながら行ってください。

● 取扱説明書にしたがって接続してください。

間置えると接続機器や回線設備が故障することがあります。

お願い

設置場所（本体および添付品）

● 本商品をコードレス電話機やテレビ、ラジオなどの近くで使用すると、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、テレビ画面が乱れるなど受信障害の原因となることがあります。このような場合は、お互いを数m以上離してお使いください。

● 本商品と子機の距離が近すぎるとデータ通信でエラーが発生する場合があります。このような場合は、お互いを1m以上離してお使いください。

禁止事項（本体および添付品）

● 本商品の電源を入れたあと、すぐに電源を切らないでください。60秒以上の間隔をあけてから電源を切ってください。すぐに電源を切ると故障の原因となることがあります。

● 本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れ直さないでください。10秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。すぐに電源を入れると電源が入らなくなることがあります。

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と本商品間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。  
その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

● 通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

● 不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）

特定の人物にのみアクセスして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）

傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）

コンピュータウイルス等を流しデータやシステムを破壊する（破壊）

等の行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN 製品は、セキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定を行って製品を使用することで、上記問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行う、製品を使用することをお勧めします。

セキュリティ対策をほどこす。あるいは、無線 LAN の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社にこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。

なお、無線 LAN をより安全にお使いいただくために、本商品の暗号化キー、PIN コードは初期値から変更してください。変更は、クイック設定 Web で行います。暗号化キーは「Wi-Fi 詳細設定」、PIN コードは「WPS 設定」の画面で変更してください。

メンテナンスバージョンアップ機能に関する許諾について

メンテナンスバージョンアップ機能は、本商品のソフトウェアに重要な更新があった場合に、インターネットを介して自動でバージョンアップする機能です。

「重要な更新」とは、NECプラットフォームズ株式会社（以下「当社」とします。）が本商品の機能を提供するうえでソフトウェアのバージョンアップが必要と判断した場合（例えばセキュリティ上の不具合を改善するソフトウェアの更新など）を示します。重要な更新がある場合は、当社ホームページの「製品に関する重要なお知らせ」にてご案内します。

メンテナンスバージョンアップ機能は、本商品が再起動するたびに、それまで接続していた通信が切断されます。また、従量制金契約の場合、ソフトウェアダウンロードによる通信費用や、パケット通信量超過による速度制限が発生する場合があります。

発生した通信費用はお客様に負担となります。

本機能では、本商品に関する情報のうち、本機能が動作するために必要な最小限度の機器情報・ネットワーク情報を当社が運用するサーバへ通知します。これらの情報は、本機能の実現と本商品や本機能の改善・向上のためだけに利用し、これ以外の目的では利用しません。また、これらの情報は、当社の取り扱い手続に則り、適切な管理を行います。当社が第三者と連携して本機能を利用する場合につきましては、当社の取り扱い手続を同時に適切に実施いたします。

本機能は、工場出荷時に有効（ON）になっています。本機能に関して許諾いただけない場合は、下記手順で機能を無効（OFF）にしてください。ただし、本機能を無効にした場合、セキュリティ上の不具合を改善するような重要なソフトウェアの更新であっても、自動的にバージョンアップは行いません。改善前のソフトウェアをそのまま使用し続ける場合、悪意のある第三者から不正なアクセスをされる危険が残る可能性があります。

＜無効にする方法＞①クイック設定 Web を起動する（➡右記「クイック設定 Web の起動方法」）

②ホーム画面の「詳細な項目を表示」→「詳細設定」→「その他の設定」を選択する

③ブリッジモードでご利用の場合は、ホーム画面の「基本設定」→「基本設定」を選択します。

④中継機／子機としてご利用の場合は、ホーム画面の「基本設定」→「基本設定」を選択します。

⑤「メンテナンスバージョンアップ機能」を「OFF」にする

⑥「設定」をクリックする

電波に関する注意事項

● 本商品は、技術基準適合証明を受けています。

● IEEE802.11ac、IEEE802.11n（5GHz 帯）、IEEE802.11a 通信利用時は、5GHz 帯域の電波を使用しております。5.2GHz、5.3GHz 帯域の電波の屋外での使用は電波法により禁止されています。

● 5GHz 帯で使用するチャネルは 36,40,44,48ch（W53）と 100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch（W56）です。従来の IEEE802.11a で使用の 3,36,42,46ch（W52）の表圖と IEEE802.11a モードでの通信はできません。

IEEE802.11a/w/ac  
W52 W53 W56

W52（5.2GHz 帯 /36,40,44,48ch）  
W53（5.3GHz 帯 /52,56,60,64ch）  
W56（5.6GHz 帯 /100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch）

● W53（52.56,60.64ch）または W56（100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch）を選択した場合は、法令により次のような制限事項があります。

・各チャネルの通信開始前に、1 分間のレーダー検出を行いますので、その間は通信を行えません。

・通信中にレーダー波を検出した場合は、自動的にチャネルを変更しますので、通信が中断されることがあります。

● IEEE802.11n（2.4GHz 帯）、IEEE802.11g、IEEE802.11b 通信利用時は、2.4GHz 帯域の電波を使用しており、この周波数帯には、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、他の同周波数周、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体周波用機内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

（1）本商品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。

（2）万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本商品の使用チャネルを変更するか、使用場所を変えるか、または電波の使用を停止（電波の放射を抑制）してください。

（3）その他、電波干渉の事例が発生し、お困りのことが起きた場合には、Atermインフォメーションセンターにお問い合わせください。

● Bluetooth 機器との通信はできません。

● IEEE802.11n（2.4GHz 帯）、IEEE802.11g、IEEE802.11b 通信利用時は、2.4GHz 全帯域を使用する無線設備であり、移動体周波用装置の帯域で回線可能です。変調方式として DS-SS 方式および、OFDM 方式を採用しており、干渉距離は 40m です。

2.4 DS/OF 4

IEEE802.11b/g/n

● 本商品を 2.4GHz 帯で使用し、チャネル設定を手動で行う場合は、一般社団法人 電波産業会の ARIB 規格により下記内容が推奨されています。

「この規格を 2.4GHz 帯で適用する場合、干渉低減や周波数利用効率向上のため、チャネル設定として CH1,CH6,CH11 のいずれかにすることを推奨します。」

ただし、無線 LAN 以外のシステムとの干渉を避けるために、推奨の 1,6,11ch 以外を使用しなければならない場合はこの限りではありません。（使用チャネルの設定方法はユーザーズマニュアルを参照してください。）

● デュアルチャネル、クワッドチャネルを利用する場合は、同一周波数帯を使用する他の無線局に対して干渉を与える可能性があります。

・デュアルチャネル、クワッドチャネルを「使用する」に設定する場合には、周囲の電波状況を確認して他の無線局に電波干渉を与えないことを事前にお確かめください。

・万一、他の無線局において電波干渉が発生した場合には、すぐに「使用しない」に設定を変更してください。

電波障害自主規制について

この装置は、クラス B 機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VC01-B

高調波電流抑制対策について

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

※消費電力 75W 以下のため適合

本商品で使用しているソフトウェアについて

本商品には、GNU General Public License (GPL) または GNU Lesser General Public License (LGPL) に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。お客様は、当該ソフトウェアのソースコードを入手し、GPL または LGPL にしたがひ、複製、頒布および改変することができま。詳細は「ユーザーズマニュアル」を参照してください。

輸出する際の注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり外国の規格などには準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いません。また、弊社には本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポートなどは行っておりません。本製品の輸出（非居住者への役務提供等を含む）に際しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法等をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

ご不明な点や、または輸出許可申請手続きにあたり資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業拠点にご相談ください。

廃棄方法について

この商品を廃棄するときは地方自治体の条例に従って処理してください。詳しくは各地方自治体にお問い合わせをお願いします。

ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載、無断復写することは禁止されています。

（2）本書の内容については、何れも予告なしに変更することがあります。

（3）本書の内容については完全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤り・記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。

（4）本商品の故障、誤動作・天災・不具合あるいは停電などの外部要因によって通信などの機会を逃したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

（5）セキュリティ対策をほどこす。あるいは、無線 LAN の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社は、これによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。

（6）ご不明な点や、または輸出許可申請手続きにあたり資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業拠点にご相談ください。

トラブルシューティング

ご利用にあたり、考えられるトラブルとその対処を下記に記載します。

※ その他にサポートデスクの「機種名で探す」→「WG180CHP4」にある「Q&A」でもさまざまなトラブルと対処を掲載していますので、そちらもあわせて参照してください。

※ 本書の内容については完全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤り・記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。

● CATV（ケーブルテレビ）回線を使用しているが、ACTIVE ランプが点灯せず、インターネットに接続できない

ご利用のモデムによっては、過去に接続したネットワーク機器の MAC アドレスを記憶しているため、モデムの設定をリセットする必要があります。本商品、モデムの順番で電源を切り、しばらくしてから電源を入れ直します。詳しくは、ご利用のケーブルテレビ会社へご確認ください。

● ACTIVE ランプが青色に点灯している

故障や通信エラーではありません。ブリッジモード（ルータ機能停止）で動作している状態です。（本商品を中継機／子機としてご利用の場合は、親機と 5GHz 帯の Wi-Fi で接続している状態です。）

● クイック設定 Web が開かない

● ご使用のパソコンにプロキシが設定されていたり、ファイアウォール、ウイルスチェックなどのソフトがインストールされている場合、設定が定まらなかったり、通信が正常に行えない場合があります。

● Web ブラウザの設定で JavaScript を無効に設定している場合は、有効に設定してください。

● IP アドレスの取得がうまくいっていないことが考えられます。パソコンの IP アドレスを自動取得に設定してお試しください。

初期化方法

うまく動作しない場合や工場出荷状態に戻したい場合は、下記の手順で初期化してください。暗号化キー、管理者パスワードは初期値に戻り、お客様に設定した内容は消去されます。初期化後は、本商品をより安全にお使いいただくために、暗号化キー・管理者パスワードは初期値から変更してください。（➡STEP4）なお、初期化する前に、クイック設定 Web（ホーム画面）の「詳細な項目を表示」→「メンテナンス」→「設定内容の保存」画面にて現在の設定内容を保存すれば、初期化後に再度画面にて復元することができます。（ただし、管理者パスワードは復元できません）

① 本商品の POWER ランプが緑点灯していることを確認する

※ 電源を入れた場合や電源を入れた直後の場合は、約 60 秒お待ちください。

② RESET スイッチを細い棒状のもの（電気を通さない材質のもの、つまようじの先など。）で押し続け、POWER ランプが赤点滅はじめたら放す

※ POWER ランプが赤点滅はじめるまで約 6 ～ 10 秒かかります。

③ 本商品から AC アダプタのプラグを取り外して、約 10 秒待ってから差し込む

④ 約 80 秒待つ

※ 側面（表）のランプが一斉に緑点滅したあと、POWER ランプが緑点灯したら初期化が完了します。本商品が起動するまでしばらくお待ちください。

RESET スイッチ

本商品の設定を変更する場合は

本商品の設定を変更する場合は、設定画面「クイック設定 Web」で設定します。

クイック設定 Web の起動方法

Web ブラウザのアドレス欄に下記を入力して起動してください。

http://aterm.me/

※ [aterm.me] 部分は、本商品の IP アドレス（工場出荷状態は 192.168.1.0.1）にして起動することもできます。

※ ログイン画面が表示された場合は、「ユーザー名」には「admin」と半角小文字で入力し、「パスワード」には管理者パスワードを入力して、[ログイン] をクリックしてください。

※ 管理者パスワードは、本商品本体のラベルに記載された数字 6 桁のパスワード（Web PW）が初期値となります。この管理者パスワードは、初期値から変更してください。

（➡STEP4）なお、管理者パスワードを変更した場合は、クイック設定 Web 起動時には変更したパスワードを入力してください。忘れた場合は、本商品を初期化すると（➡左記「初期化方法」）、本商品本体のラベルに記載された数字 6 桁のパスワード（Web PW）にに戻ります。

※ クイック設定 Web で設定した内容は、「設定」をクリックしたあと本商品を再起動することで登録されます。

※ ブリッジモード（ルータ機能停止）でご利用の場合または中継機／子機としてご利用の場合は、下記の手順で確認してください。

① 本商品の電源をいったん切る

② 本商品の LAN ポートとパソコンの端末を LAN ケーブルで接続する

③ 本商品のらくらくスタートボタンを押しながら電源を入れ、CONVERTER ランプが緑点滅したら放す

→ 本商品の強制 DHCP サーバ機能が起動します。起動中は CONVERTER ランプが緑点滅します。

④ Web ブラウザのアドレス欄に下記のアドレスを入力して起動する

ブリッジモードでご利用の場合：http://192.168.1.210/

中継機／子機としてご利用の場合：http://192.168.1.245/

強制 DHCP サーバ（機能を停止すると否は、本商品を再起動してください。〔設定変更受付完了〕画面で「今すぐ再起動する」をクリックするか、ホーム画面の「詳細な項目を表示」→「メンテナンス」→「再起動」画面で「再起動」をクリックしてください。）

手順④で本商品の LAN ポートに接続した LAN ケーブルは、再起動が完了したあと、取り外すことができます。

● 本商品と同一のネットワークに Wi-Fi 接続したスマートフォン／タブレット端末をご利用の場合  
→ [Aterm スマートモード] プリ（無料）でも起動することがあります。

● 本商品と同一のネットワークに Wi-Fi 接続または有線接続したパソコン（Windows）をご利用の場合  
→ [Aterm 検索ツール] でも起動することがあります。ユーザーズマニュアル

ブリッジモードで使用する場合は

別途ご利用のルータまたはルータ機能内蔵のブロードバンドモデムなどに本商品を接続する場合は、ブリッジモード（ルータ機能停止）を使用しな。ブリッジモードに設定するには、下記の手順で設定してください。

① 本商品の電源を切った状態で RT/BR/CNV モード切替スイッチを BR 側に切り替え、本商品の電源を入れる

※ しばらくして ACTIVE ランプが緑点灯すれば、ブリッジモードに設定完了です。

※ ルータ機能内蔵のブロードバンドモデムなどとの接続には、本商品の WAN ポートをご利用ください。

② STEP4 を参照して、本商品の管理者パスワードと暗号化キーを初期値から変更する

中継機／子機として使用する場合は

本商品は、親機と子機の間で電波を中継（リレー）することで中継機として使用したり、LAN ポートにテレビ、パソコン、ゲーム機などの端末を接続して子機（イーサネットコンパタ）として使用したりすることができます。

本商品を中継機／子機として使用するには、下記の手順で設定してください。詳細な設定方法はユーザーズマニュアルを参照してください。

※ 下記手順の親機は、Aterm シリーズを例にしています。

① 本商品の管理者パスワードを初期値から変更する

※ 初期値からの変更は、ルータモード（RT/BR/CNV モード切替スイッチが RT 側）で行います。

● STEP1 の①と②→STEP2 →STEP4 の②と③を実施してください。

② 本商品の電源を切った状態で RT/BR/CNV モード切替スイッチを CNV 側に切り替え、本商品の電源を入れる

※ しばらくして CONVERTER ランプが緑点灯します。

（緑点灯している場合は子機としてのみ設定され、中継機能は OFF に設定されています）

③ 本商品のらくらくスタートボタンを長押しして、POWER ランプが緑点滅になる放す

④ 親機のらくらくスタートボタン（WPS プッシュボタン）を長押しして、親機の POWER ランプが緑点滅したら放す

⑤ 本商品の POWER ランプが緑点灯になることを確認する

※ しばらくして本商品の POWER ランプが緑点灯し、ACTIVE ランプが緑点灯または緑点灯すれば、設定完了です。

お問い合わせ

（2020 年 2 月現在）

（ご注意）サポートデスク

掲載されているお問い合わせ先は、変更されている場合があります。最新の情報は、本マニュアルが掲載されているページの「お問い合わせ・アフターサービス」を参照してください。

TEL：0120-800-000

（受付時間はこちらも同一でございます）

お問い合わせ受付時間（※祝日、年末年始、当社の休日、システムメンテナンス時は休ませていただきます）

午前9時～午後5時（月～金曜日）、午前9時～午後5時（土曜日）、午前10時～午後5時（日曜日）

■ Aterm は、日本電気株式会社登録商標です。 ■ らくらく無線スタート、らくらくネットスタート、らくらく QR スタートは、NECプラットフォームズ株式会社の登録商標です。 ■ Wi-Fi、Wi-Fi Alliance は、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。 ■ Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。 ■ Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。 ■ Android は、Google LLC の商標または登録商標です。 ■ Oracle と Java は、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。 ■ Bluetooth は、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。 ■ QR コード は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。 ■ その他、各会社名、各製品名およびサービス名などは各社の商標または登録商標です。 © NEC Platforms, Ltd. 2018-2020 NECプラットフォームズ株式会社の許可なく複製・改竄、および複製等を転載することできません。